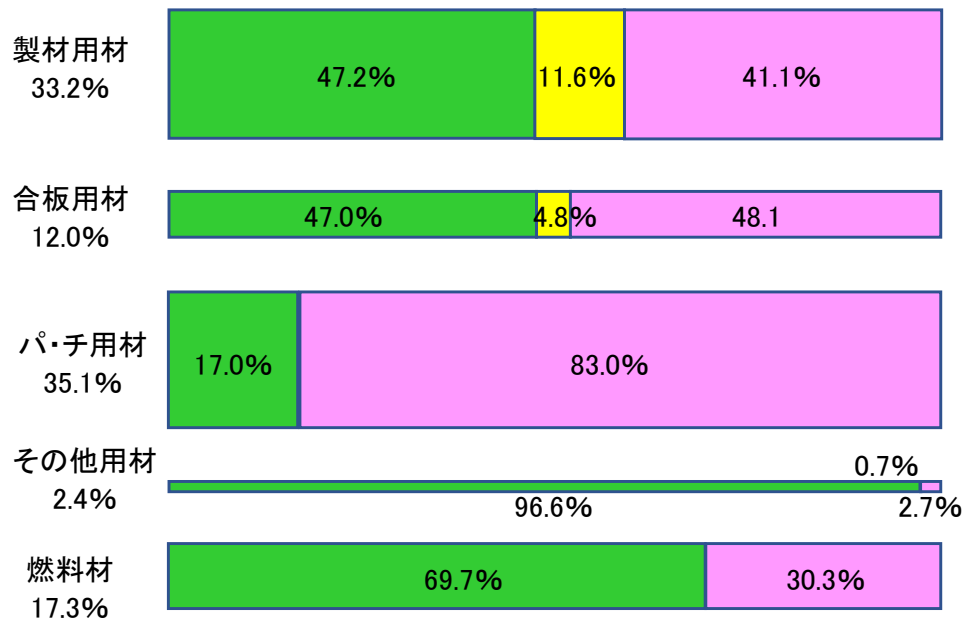


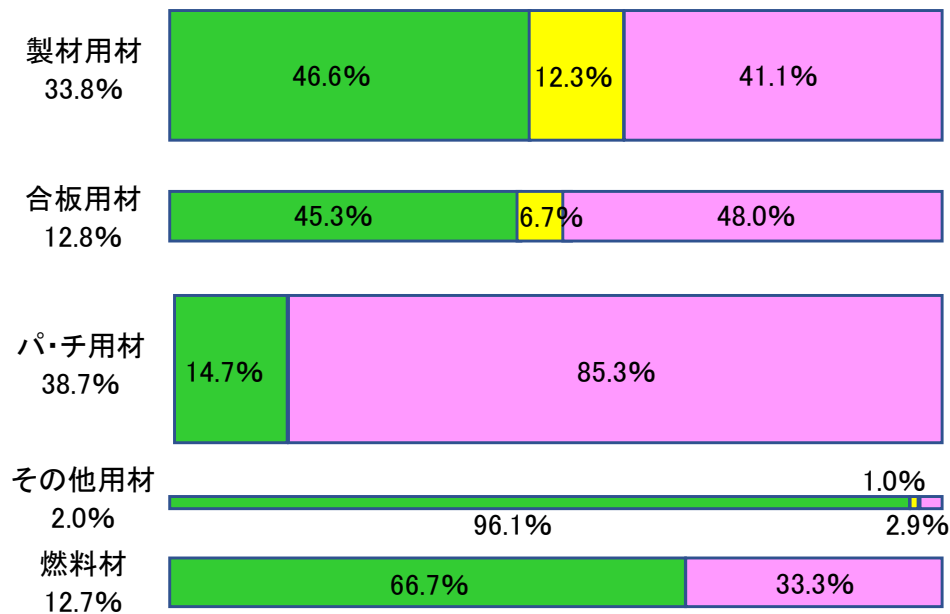
木材需給の構成

国産材 輸入丸太 輸入製品

【令和2年】



【令和元年】



令和2年 需要(供給)量 単位:万m³

供給用途	製材用	合板用	パルプ・チップ用材	その他用	燃料材	合計	しいたけ原木	総計
輸入製品	1,012.1	429.3	2,164.3	4.9	387.8	3,998.4		3,998.4
輸入丸太	286.1	43.1	0.1	1.3	0.0	330.6		330.6
国産材	1,161.5	419.5	442.0	175.0	892.7	3,090.7	24.2	3,114.9
合計	2,459.7	891.9	2,606.4	181.2	1,280.5	7,419.7		7,443.9
比率(横幅)	33.2%	12.0%	35.1%	2.4%	17.3%	100.0%		

令和元年 需要(供給)量 単位:万m³

供給用途	製材用	合板用	パルプ・チップ用材	その他用	燃料材	合計	しいたけ原木	総計
輸入製品	1,134.5	502.6	2,692.7	4.7	345.4	4,679.9		4,679.9
輸入丸太	339.9	70.3	0.0	1.6	0.0	411.8		411.8
国産材	1,287.5	474.5	465.1	153.4	693.2	3,073.7	25.1	3,098.8
合計	2,761.9	1,047.4	3,157.8	159.7	1,038.6	8,165.4		8,190.5
比率(横幅)	33.8%	12.8%	38.7%	2.0%	12.7%	100.0%		

(令和2年-令和元年)の需要(供給)量 単位:万m³

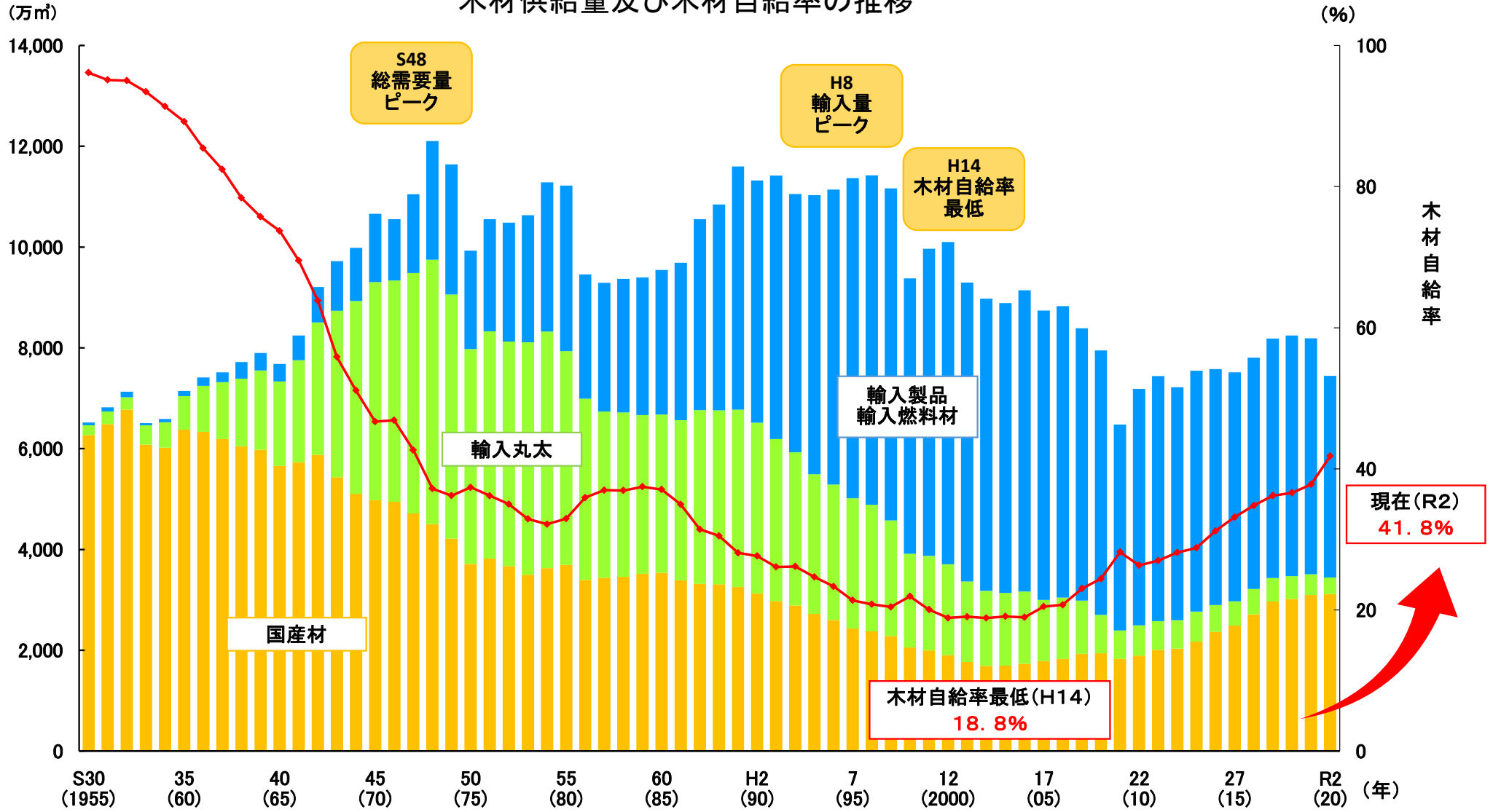
供給用途	製材用	合板用	パルプ・チップ用材	その他用	燃料材	合計	しいたけ原木	合計
輸入製品	△ 122.4	△ 73.3	△ 528.4	0.2	42.4	△ 681.5		△ 681.5
輸入丸太	△ 53.8	△ 27.2	0.1	△ 0.3	0.0	△ 81.2		△ 81.2
国産材	△ 126.0	△ 55.0	△ 23.1	21.6	199.5	17.0	△ 0.9	16.1
合計	△ 302.2	△ 155.5	△ 551.4	21.5	241.9	△ 745.7		△ 746.6

※国産材:丸太、林地残材(根株や枝条)

【主なポイント】

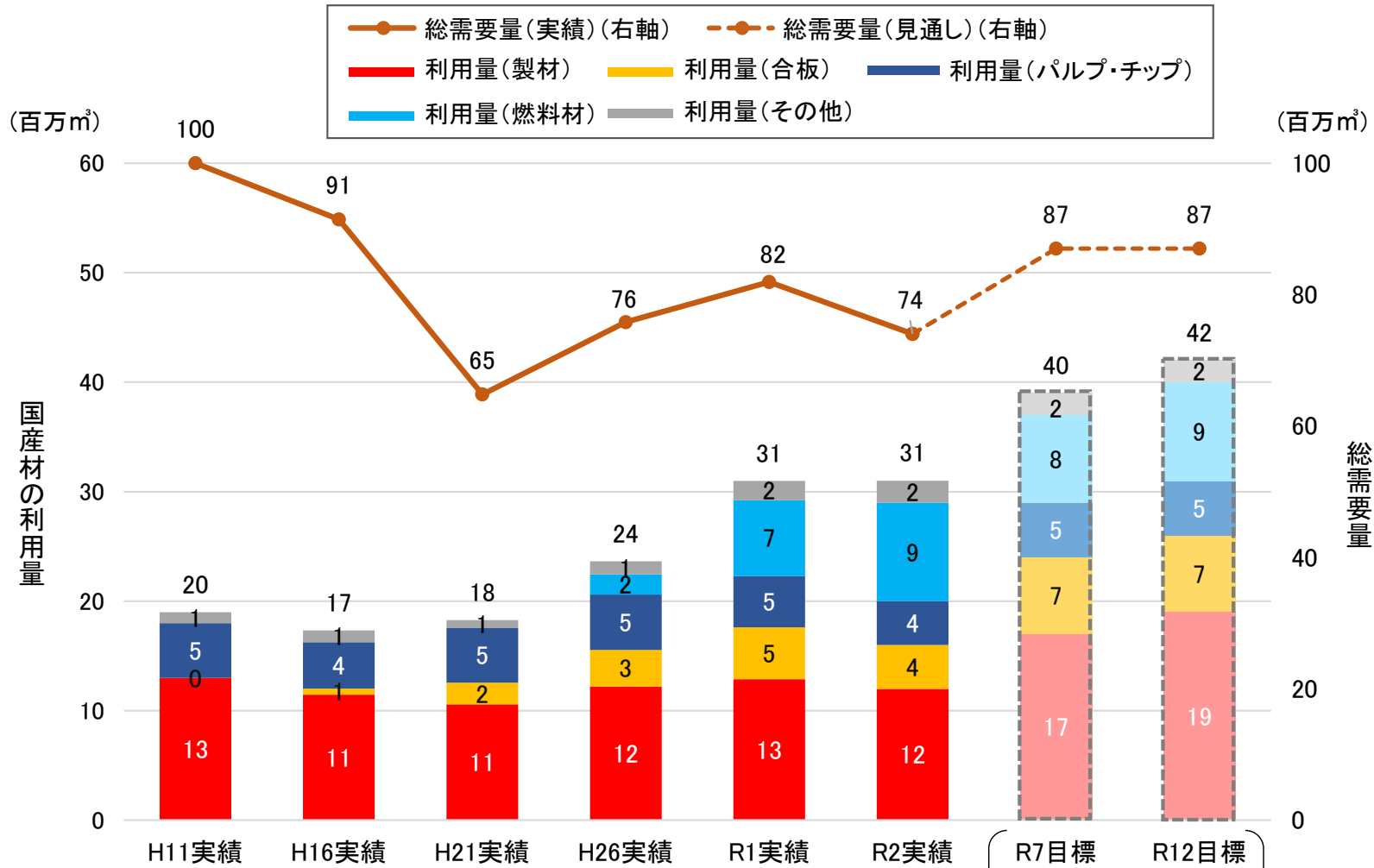
- ・製材用、合板用、パルプ・チップ用は、輸入、国産ともに減。特に、輸入の減少が大きかった。
- ・燃料材は輸入、国産ともに増。燃料用のチップ等を集計対象とした平成26年以降7年連続増。

木材供給量及び木材自給率の推移



森林・林業基本計画に掲げる目標と実績

- 令和2年の木材需要量については、新型コロナウイルス感染症の影響による住宅着工戸数の減少等により、前年より8百万m³減少。
- 令和2年の国産材利用量については、製材・合板・パルプチップ用材が減少する一方、燃料材が増加し、前年度と同水準を維持。



資料: 林野庁「木材需給表」

注: 1) その他とは、杭丸太、しいたけ原木、原木輸出等である。

2) 四捨五入の関係で、総計と内訳の計は必ずしも一致しない。

3) H21までは、燃料材の区分がなく、「その他」に薪炭用材を計上している。

森林・林業基本計画に掲げる目標